

事務事業一元化協議書

※本表は行列を変更しないこと。

部会コード	1	分科会コード	1	項目コード	19	事業No	
専門部会名	総務	部会	分科会名	総務	分科会		
事務名	慣行の取扱い		事業名	宣言			
ランク		報告日		※将来構想			

<現況調査>

○現行制度等（調査に記入）

区分	阿智村	浪合村		
課・係				
現行の事業名等				
制度の概要 (内容・対象など)	<ul style="list-style-type: none"> 「交通安全村宣言」 S37.2.28 「公明選挙阿智村宣言」 S38.3.16 「空き缶、空き瓶を投げ捨てない村」宣言 S60.6.26 「核兵器廃絶・平和自治体宣言」 S60.12.20 「暴力行為を追放する村」宣言 S61.11.25 「ゆとりある豊かな生活を送る社会を目指す宣言」 H2.6.26 「環境宣言」 H4.9.25 「農産物自給向上村」宣言 H6.9.22 「人権尊重の村宣言」 H7.9.26 「農村記録写真の村」宣言 H8.6.21 	<ul style="list-style-type: none"> 「生活改善実践の村」宣言 「暴力行為を追放する村」宣言 S61.12.23 「人権尊重の村」宣言 H7.12.22 		
条例、規則、要綱等の名称				
平成16年度予算				
事業費及び財源内訳(千円)	(款 項 目)	事業費(千円)	(款 項 目)	事業費(千円)
	国・県 地方債	その他 一般財源	国・県 地方債	その他 一般財源
摘 要				

○事務事業の整理（○を記入）

2村が実施している事務事業

1村が実施している事務事業

○地 理 圏

協議会 16.08.06

理事者

幹事会

専門部会

事務局

<分析調査>

○一元化での問題点等

問題点等	基本的に阿智村の制度が継続する。		
事務事業の過否	・存続 ↓ 調整案へ	・廃止 (理由)	

○調整案

調整時期	・合併前	・ 新村発足時	・合併後5年以内	・新村発足後検討
新村的事務事業の名称				
調整案の内容	<p>合併前に調整するが、次のような例が考えられる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 合併時に阿智村の制度に統一する。 合併を機に新たに定める。(追加) <p>新しい村づくり会議に諮る</p>			
新村的想定事業費(千円)	財源(千円)	国・県 地方債	その他 一般財源	
摘 要				

○専門部会

○調整担当者

項目	村名	職名	氏名	村名	職名	氏名	内職
部会長	阿智村	総務課	山内	270			
副部会長				浪合村	総務・振興課	近藤康平	
分科長							

事務事業等一元化協議圖書

※本表は行を変更しないこと。

<現況調査>

○現行制度等（簡潔に記入）

区分	阿智村	浪合村		
課・係				
現行の事業名等				
制度の概要 (内容・対象など)	<p>【制定年月日】 昭和61年9月 【内容】 1. 自然を愛し、心安らく郷土にしましょう。 2. 一人ひとりを大切に、健康で生きがいのある地域をつくりましょう。 3. 調和のとれた産業を興し、豊かなくらしをめざしましょう。 4. 教育を重んじ、文化の向上につとめましょう。 5. 明るい家庭を築き、平和な社会にしましょう。</p>	なし		
条例、規則、要綱等の名称				
平成16年度予算				
事業費及び財源内訳(千円)	(款 項 目)	事業費 千円	(款 項 目)	事業費 千円
	国・県 地方債	その他 一般財源	国・県 地方債	その他 一般財源
摘要				

○事務事業の整理（○を記入）

2村が実施している事務事業	1村が実施している事務事業	○ 処置欄	協議会	16.08.06	理事者	幹事会	専門部会	事務局
---------------	---------------	--------------	-----	----------	-----	-----	------	-----

<分析調査>

○一元化での問題点等

問題点等	基本的に阿智村の制度が継続するが、新村の一体感の醸成や新しい村づくりの始まりであることを考慮して新たに定めることも考えられる。		
事務事業の適否	・存続 ↓ 調整案へ	・廃止 (理由)	

○調整案

調整時期	・合併前	・ 新村発足時	・合併後5年以内	・新村発足後検討
新村の事務事業の名称				
調整案の内容	<p>合併前に調整するが、次のような例が考えられる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 合併時に阿智村の制度に統一する。 合併を機に新たに定める。 <p>新しい村づくり会議に諮る</p>			
新村の想定事業費(千円)	財源(千円)	国・県 地方債	その他 一般財源	
摘要				

○専門部会

○調整担当者

項目	村名	職名	氏名	村名	課名	氏名	内職
部会長				阿智村	総務課	山内	270
副部会長				浪合村	総務・振興課	近藤康平	
分科会長							

○処置欄

事務事業等一元化協議圖書

※本表は行列を変更しないこと。

部会コード	1	分科会コード	1	項目コード	19	事業No.	
専門部会名	総務	部会	分科会名	総務	分科会		
事務名	慣行の取り扱い		事業名	1 村章			
ランク		報告日		※付来構想			

<現況調査>

○現行制度等（簡潔に記入）

区分	阿智村	浪合村		
課・係				
現行の事業名等				
制度の概要 (内容・対象など)	 <p>阿智村の「アチ」の文字を図案化したもの</p>	 <p>(注)村章は浪合村の「ナミアイ」を図案化したもの</p>		
条例、規則、要綱等の名称	阿智村章 昭和31年9月30日公告	浪合村の村章 昭和53年6月25日制定		
平成16年度予算				
事業費及び財源内訳(千円)	(款 項 目)	事業費 (千円)	(款 項 目)	事業費 (千円)
	国・県 地方債	その他 一般財源	国・県 地方債	その他 一般財源
摘要				

○事務事業の整理 (○を記入)

2 村が実施している事務事業	1 村が実施している事務事業	○ 処置欄	協議会	16.08.06	理事者	幹事会	専門部会	事務局
----------------	----------------	--------------	-----	----------	-----	-----	------	-----

<分析調査>

○一元化での問題点等

問題点等	基本的に阿智村の制度が継続するが、新村の一体感の醸成や新しい村づくりの始まりであることを考慮して新たに定めることも考えられる。		
事務事業の適否	・存続 ↓ 調整案へ	・廃止 (理由)	

○調整案

調整時期	・合併前	・ 新村発足時	・合併後5年以内	・新村発足後検討
新村の事務事業の名称				
調整案の内容	<p>合併前に調整するが、次のような例が考えられる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 合併時に阿智村の制度に統一する。 合併を機に新たに定める。 <p>新しい村づくり会議に諮る</p>			
新村の想定事業費(千円)	財源(千円)	国・県 地方債	その他 一般財源	
摘要				

○専門部会

○調整担当者

項目	村名	職名	氏名	村名	課名	氏名	内職
部会長				阿智村	総務課	萩原	235
副部会長				浪合村	総務・振興課	山口	
分科会長							

附表（必ず比較検討ができるように記入してください。）

No 1 9

部会コード	1	分科会コード	1	※項目コード	19	※事業地	
専門部会名	総務	部会	分科会名	総務	分科会		
事 務 名	慣行の取扱い		事 業 名	村章			
ランク		報告日		※将来構想			

※以下の様式は例です。記載内容により調整してください

阿 智 村	浪 合 村	調 整
<p>阿智村の「アチ」の文字を図案化したもの。</p>	<p>(注)村章は浪合村の「ナミアイ」を図案化したもので、左の弧が「ナ」、下部の重なる三角形が「ミ」、右の弧が「ア」を、中央上部が「イ」の文字を表わす。 左右の弧は当村を取り巻く山脈[※]を、この二つの弧より中央下部へ流れ出る曲線は左が治部坂川、右が恩田川を表わす。 また下部の三角形は左より当村の鎮めである蛇峠山、大川入山と松沢山の三峰を表わし、中央上部は一丸となって躍進する村民の姿を表わす。 また等分された三つの空間は中央部、北部、東部の三つの集落を表わす。全体としては温厚で丸いが大地にしっかりと根をおろした力強さを表現している。 これは健康で、明るく住みよい平和な村づくりに協和、團結して、日々躍進努力する村民の象徴である。</p>	

事務事業等一元化協議書

※本表は行列を変更しないこと。

部会コード	1	分科会コード	1	項目コード	19	事業No.	
専門部会名	総務	部会	分科会名	総務	分科会		
事務名	慣行の取り扱い			事業名	2	村花、村木、村鳥	
ランク		報告日		※行来構想			

＜現況調査＞

○慣行制度等（簡潔に記入）

区分	阿智村	浪合村		
課・係				
現在の事業名等				
制度の概要 (内容・対象など)	<p>1 村花 福寿草 (注) フクジュソウは、キンポウゲ科の多年草で、伍和寺尾地区の群生地をはじめ、村内の庭先によく生えている。和名は福寿草で、新年を祝う花として元旦に用いるので、別名を元日草とも呼ばれる。早春の雪解けを待たず春一番に咲く黄金色の花は、春を迎える喜びと、生きる勇気を与えてくれる花である。</p> <p>2 村木 福の木 (注) トチノキは、渓谷に沿った適湿の地を好むトチノキ科の落葉高木で、村内に自生し、特に神坂神社の巨木は、本村の長い歴史を見守ってきた木として、村の天然記念物に指定されている。かつては、秋に果実を拾い集め、渋抜きをし、トチ餅等の食用にした。たくましく育つその樹形は、無限の生命力を象徴し、永遠に発展を続ける阿智村の木トチノキをふい。</p>	<p>1. 村花 れんげつつじ (注) れんげつつじ(連華脚蘭)はつつじ科の落葉低木で、治部坂高原一帯で生息しており、「つつじ園」として整備・保護され、愛されてきた。花言葉は情熱、花は火事場か夕焼けのような濃いオレンジ色で、治部坂高原の別荘開発やスキー場開発を、つつじの主張として取り組んできた村民の熱意を象徴している。</p> <p>2. 村木 しらかば (注) しらかば(白樺)は、かばのき科落葉高木で、本州中部以北に自生しており、標高1,000m以上の山地帯の気候を好む。村内のいずれにも自生しているが、特に治部坂高原やあらぎ高原では、「しらかば林」となって密生し、本朝の白と新緑は美しく、より高原の涼気を醸し出している。売れ残りつつじはしらかば林に群集する種生がおり、併せて観光開発の象徴とされている。この開発を手がけた故郷源一村長は、治部坂を「静寂森村白樺の高原」と称した。</p> <p>3. 村鳥 うくいす (注) うくいす(鶯)は、スズメ目ウグイス科の鳥で、平地から山林に生息し、冬は暖地に移動する。本村では春から秋まで村内一帯でみられる。鳴き声には、涼合の厳しい冬を乗り切つて春を迎えた喜びの響きがある。また古くから浪合音頭で「治部坂高原いこの森は 真夏なっている うくいすが」と詠われ、村民に身近な鳥として愛されている。</p>		
条例、規則、要綱等の名称	阿智村の村花、村木	平成8年10月26日公告第8号		
平成16年度予算				
事業費及び財源内訳(千円)	(款 項 目)	事業費(千円)	(款 項 目)	事業費(千円)
	国・県 地方債	その他 一般財源	国・県 地方債	その他 一般財源
摘要				

○事務事業の整理 (○を記入)

<input type="checkbox"/>	2 村が実施している事務事業	<input type="checkbox"/>	1 村が実施している事務事業	<input type="checkbox"/>	○地蔵園	<input type="checkbox"/>	協議会	16.08.06	<input type="checkbox"/>	理事者	<input type="checkbox"/>	幹事会	<input type="checkbox"/>	事務事業	<input type="checkbox"/>	専門部会	<input type="checkbox"/>	事務局
--------------------------	----------------	--------------------------	----------------	--------------------------	------	--------------------------	-----	----------	--------------------------	-----	--------------------------	-----	--------------------------	------	--------------------------	------	--------------------------	-----

＜分析調査＞

○一元化での両隣等

問題点等	基本的に阿智村の制度が継続するが、新村の一体感の醸成や新しい村づくりの始まりであることを考慮して新たに定めることも考えられる。		
事務事業の適否	・存続 ↓ 調整案へ	・廃止 (理由)	

○調整案

調整時期	・合併前	・ 新村発足時	・合併後5年以内	・新村発足後検討
新村の事務事業の名称				
調整案の内容	<p>合併前に調整するが、次のような例が考えられる。</p> <p>1 現在の阿智村のものを基本に引き継ぐ。 村花、村木については、合併時に阿智村の制度に統一する。 村鳥については、合併時に阿智村で、うくいすを定める。</p> <p>2 合併を機に新たに定める。</p> <p>新しい村づくり会議に諮る</p>			
新村の想定事業費(千円)	財源(千円)	国・県 地方債	その他 一般財源	
摘要				

○専門部会

○調整担当者

項目	村名	職名	氏名	村名	職名	氏名	内職
部会長				阿智村	総務課		山内
副部会長				浪合村	総務・振興課		山口
分科会長							